

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年9月度)

対象期間:平成30年 9月 1日～平成30年9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	46.54 ( トン /月)
汚泥(有機性)	162.64 ( トン /月)
廃油	58.56 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	572.91 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	4.02 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	58.85 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.53 ( トン /月)
紙くず	19.78 ( トン /月)
木くず	34.46 ( トン /月)
繊維くず	66.15 ( トン /月)
動植物性残渣	18.21 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.41 ( トン /月)
廃酸	0.45 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	14.41 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	778.19 ( トン /月)
合計	1,840.11 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月3日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	59.34
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.88

熔融スラグ発生量

数量(t)
225.33

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年8月度)

対象期間:平成30年 8月 1日～平成30年8月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	14.25 ( トン /月)
汚泥(有機性)	207.71 ( トン /月)
廃油	66.61 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	449.91 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.12 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	61.69 ( トン /月)
廃発泡スチロール	3.76 ( トン /月)
紙くず	14.71 ( トン /月)
木くず	116.17 ( トン /月)
繊維くず	15.73 ( トン /月)
動植物性残渣	30.08 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1.35 ( トン /月)
廃酸	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	15.59 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	851.74 ( トン /月)
合計	1,850.42 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

8月1日	8月31日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	64.19
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	40.98

熔融スラグ発生量

数量(t)
202.64

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年7月度)

対象期間:平成30年 7月 1日～平成30年7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	32.56 ( トン /月)
汚泥(有機性)	225.95 ( トン /月)
廃油	54.89 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	497.67 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	3.40 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	56.21 ( トン /月)
廃発泡スチロール	2.10 ( トン /月)
紙くず	20.30 ( トン /月)
木くず	54.00 ( トン /月)
繊維くず	46.17 ( トン /月)
動植物性残渣	11.71 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.73 ( トン /月)
廃酸	3.75 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.50 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	872.89 ( トン /月)
合計	1,899.83 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

7月17日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	7月10日	7月10日	7月10日	7月10日
測定結果が得られた年月日	-	8月8日	8月8日	8月8日	8月8日
測定結果	-	14ppm	ND	6ppm	55ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	44.55
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	28.97

熔融スラグ発生量

数量(t)
166.41

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年6月度)

対象期間:平成30年 6月 1日～平成30年6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	34.85 ( トン /月)
汚泥(有機性)	208.46 ( トン /月)
廃油	318.61 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	460.34 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.12 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	70.98 ( トン /月)
廃発泡スチロール	1.06 ( トン /月)
紙くず	20.33 ( トン /月)
木くず	62.03 ( トン /月)
繊維くず	86.37 ( トン /月)
動植物性残渣	14.73 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.35 ( トン /月)
廃酸	0.37 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.91 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	823.64 ( トン /月)
合計	2,117.15 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

6月18日	6月19日	6月26日	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	6月7日	6月7日	6月7日	6月7日	6月7日
測定結果が得られた年月日	7月6日	7月6日	7月6日	7月6日	7月6日
測定結果	0.00098ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	26ppm	ND	39ppm	46ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	51.34
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	40.09

溶融スラグ発生量

数量(t)
184.42

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年5月度)

対象期間:平成30年 5月 1日～平成30年5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	36.55 ( トン /月)
汚泥(有機性)	167.21 ( トン /月)
廃油	53.73 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	553.17 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	3.65 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	62.53 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.96 ( トン /月)
紙くず	31.21 ( トン /月)
木くず	54.48 ( トン /月)
繊維くず	43.77 ( トン /月)
動植物性残渣	14.02 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.61 ( トン /月)
廃酸	0.45 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.25 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	889.64 ( トン /月)
合計	1,937.23 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	休炉
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月10日	5月16日	-	-	-
-------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	5月29日	5月29日	5月29日	5月29日	5月29日
測定結果が得られた年月日	6月21日	6月21日	6月21日	6月21日	6月21日
測定結果	-	ND	ND	6ppm	55ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	53.43
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	18.33

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年4月度)

対象期間:平成30年 4月 1日～平成30年4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	29.24 ( トン /月)
汚泥(有機性)	220.02 ( トン /月)
廃油	65.97 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	551.05 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.37 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	47.44 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.45 ( トン /月)
紙くず	32.42 ( トン /月)
木くず	28.79 ( トン /月)
繊維くず	58.04 ( トン /月)
動植物性残渣	58.45 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.13 ( トン /月)
廃酸	0.28 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.97 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	877.45 ( トン /月)
合計	1,985.07 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

4月4日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	4月24日	4月24日	4月24日	4月24日	4月24日
測定結果が得られた年月日	5月21日	5月21日	5月21日	5月21日	5月21日
測定結果	0.0011ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	ND	ND	8ppm	57ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	89.77

熔融スラグ発生量

数量(t)
213.14